

新聞データベースのご案内

県立学校・高等学校教職員用

～情報の宝庫 データベース～

多角的な視点から学びを深めるために、図書館のデータベースを活用してみませんか？

■ 新聞データベースの特徴は？

- ・ 最新情報が見つかりやすい
- ・ 網羅性や記録性が高く、時系列で情報収集できる
- ・ 事象の社会的背景や包括的な知識が得られる
- ・ 日付や地域、分類などによる絞り込み検索ができる



■ どのように活用するの？

1 調べ学習や探究学習に

インターネット検索と比べて情報の根拠が明確で、出典情報としての信頼性が高いです。過去から現在までの関連する新聞記事を網羅的に検索できるので、時系列で調査したいときにも便利です。

2 授業用教材や試験問題に

授業内容に沿った記事を検索し利用することで、教科書では補えない時事問題について、自身の関心に基づいて取り組むことができます。

3 入試対策や進路指導に

社説や時事問題を題材にした学習によって、進路先で必要となる知識、文章力を身に付けることができます。

出題テーマは特に、夏休みとその前（5～7月）の新聞の社説やコラム記事から出題される傾向があります。

また、AERAや週刊朝日、週刊エコノミストなど、週刊雑誌の受験特集もキーワード検索で読むことができます。

新聞記事の利用と著作権 ■ 著作権の制限

著作権上、著作権者の許諾なしに著作物を利用できる代表的なケースとして、以下のようなものがあります。

1. 私的利用のための複製
2. 引用
3. 学校などの教育機関での利用

小・中・高校・大学などの教育機関が、授業で使うためのプリントや試験問題に新聞記事を利用する場合は、原則として許諾を必要としません。ただし、出典の明示は必要です。全校生徒に配るお知らせなどへの掲載は「授業での使用」に該当しないため使用できません。



オーテピア高知図書館
高知県立図書館 / 高知市民図書館本館
Kochi Prefectural Library and Kochi Municipal Library

高知県立図書館・支援協力担当
TEL:088-802-6005

Email:shien@library.kochi.jp
(件名:「データベース利用希望」と記載)

新聞データベース

オーテピア高知図書館へ来館して利用できる
新聞データベースの詳細一覧です

■高知新聞■

明治期～11日前の紙面の検索、閲覧ができます。
記事の見出し（終戦以降）や内容（1997年以降）で検索できます。

■毎索（毎日・週刊エコノミスト）■

創刊から当日までの記事の検索、閲覧ができます（高知地方は1999年～）。また、毎日新聞実施の
世論調査結果の閲覧や、『週刊エコノミスト』（1989年～）の記事の検索、閲覧もできます。

■ヨミダス（読売・The Japan News）■

創刊から前日までの記事の検索（全文検索は1986年～）、閲覧ができます。高知地方は
1999年10月から全文検索可能。1953.9.20～1997.11.30は日付検索のみ。
The JapanNews（1989年～）の記事検索や『現代人名録』も利用できます。

■日経テレコン 図書館版（日経、日経産業、MJ、日経金融新聞）■

日経4紙の記事の検索、閲覧ができます。日経のNEEDS統計データ、
日経会社プロフィール、日経WHO'S WHOなども利用できます。
※図書館版のため、閲覧できる範囲に制限があります。

■朝日新聞クロスサーチ（朝日・週刊朝日・AERA）■

創刊から当日までの記事の検索（全文検索は1985年～）、閲覧ができます。高知地方は1997年から全文検索
可能。縮刷版全国の地方では1927.1～1999.12は日付検索のみ（一部欠号あり）。週刊朝日ニュース面、
AERA、人物データベース、歴史写真アーカイブ、アサヒグラフ、『知恵蔵』も利用できます。また、ヘラルド
朝日（2001.4～）とAsia & Japan Watchの記事の検索、閲覧もできます。

■ELNET「ELDB アカデミック」■

1988年以降の新聞約100紙（全国紙・専門紙・地方紙）
と雑誌約250誌の記事情報の検索、本文の閲覧ができます。



2024.10

利用にはオーテピア高知図書館の利用登録が必要です（無料）
印刷可能（有料：白黒10円・カラー30円/枚）
※業務での利用は料金が免除になる場合がありますのでご相談ください。

この他にもいろいろなデータベースがあります。
◀オーテピア高知図書館> オンラインデータベース
WEB:<https://otepia.kochi.jp/library/holding05.html>